

7号機 新規制基準に基づく安全対策工事の進捗状況について

【凡例】
— : 工事完了
— : 工事中

ガスタービン発電機



万が一の全交流電源喪失時にも重要機器の動力を確保する
⇒2020年11月 工事完了

原子炉注水のための外部接続口
⇒2013年11月 工事完了

静的触媒式水素再結合装置 (PAR)



触媒の働きで、原子炉建屋に滞留した水素を酸素と再結合させ、水蒸気にする
⇒2013年9月 工事完了

取水槽閉止板



海水ポンプ点検用の開口部から、津波が建屋内に侵入することを防止する
⇒2014年3月 工事完了

高圧代替注水系 (HPAC)



原子炉隔離時冷却系 (RCIC) のバックアップとして、原子炉への注水を行う
⇒2020年9月 工事完了

5号機原子炉建屋内緊急時対策所



重大事故等が6、7号機で発生した場合、中央制御室以外の場所から適切な指示又は連絡を行う
⇒2020年10月 工事完了

耐火障壁等の火災対策 (屋内複数箇所)

未完了箇所：ダンパー (コントロール建屋)
※火災感知器 (原子炉建屋) については2021年2月19日に工事完了

水密扉等の溢水対策 (屋内複数箇所)



重要設備が設置されている部屋に、設備の破損で漏えいした水等の流入を防ぐ
⇒2020年12月 工事完了

電巻防護ネット (複数箇所)



建屋の開口部に設置し、電巻により飛来した物の侵入を防止する
⇒2020年4月 工事完了

火山灰フィルタ

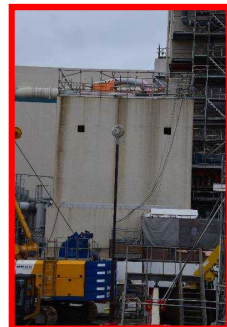


火山噴火による降灰時、非常用ディーゼル発電設備が火山灰で目詰まりしないよう、給気口にフィルタを設置する
⇒2020年12月 工事完了

液状化対策等 2021年1月工事完了

完了：取水路、ガスタービン発電機、軽油タンク基礎、海水貯留堰護岸接続部、大物搬入建屋、燃料移送系配管ダクト、サービス建屋、フィルタベント

フィルタベント設備 (地上式)



放射性物質放出の影響を可能な限り低減させ、セシウム等による大規模な土壌汚染と避難の長期化を防止する
⇒2020年12月 工事完了

コリウムシールド



耐熱性の高い堰を設置し、溶融燃料により、鋼製の原子炉格納容器境界板の損傷を防ぐ
⇒2016年5月 工事完了

使用済燃料プールに注水するための外部接続口

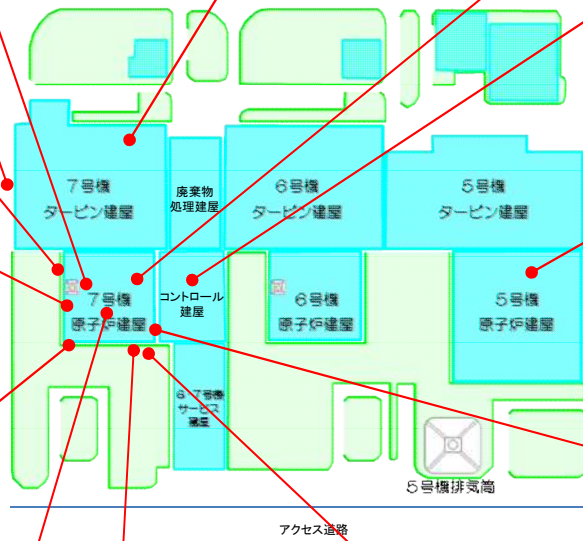


重大事故発生時に外部から使用済燃料プールに注水ができるよう、消防車を接続する
⇒2015年8月 工事完了

大物搬入建屋



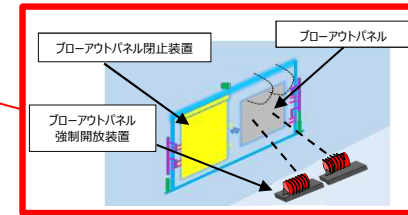
建物を解体撤去し、地盤改良後、耐震性の高い建屋に建て替え
⇒2020年11月 工事完了



中央制御室ギャラリー室内の遮へい等
⇒2020年12月 工事完了

屋内外の設備・配管等の耐震工事 (屋内外複数箇所)
⇒2020年12月 工事完了

ブローアウトパネル閉止装置



主蒸気管破断などによりブローアウトパネルが開放した際、原子炉建屋内の圧力減少後に速やかに開いた隙間を閉止する
⇒2020年12月 工事完了